

視聴覚教育

NO 158

発行日 元. 12. 11

発行 岡崎市AVL

編集

広報委員会

第四〇回放送教育研究会

全国大会

広島大会に参加して

第四〇回放送教育研究会全国大会広島大会は、一月二六日(木)と二七日(金)の両日にわたって開催された。今大会の研究主題は、次の通りである。

未来を創造する豊かな人間の形成をめざし、自らを意識する「放送による学習」を究明しよう。

広島市の平和記念公園内の一角にある広島国際会議場大ホールで、大会推進委員長中野二郎氏の挨拶で、今大会のスタートをきった。

引き続き行われた大会記念シンポジウムは、「二十一世紀・世界の子どもたちへ」多メディア時代の放送教育「」である。佐伯胖(東京大学教授)を司会者に、アン・ウェイ・フーン(シンガポールカリキュラム開発研究所長)、ジョン・ネルソン(アメリカA I T部長)、浜野保樹(放送教育開発センター助教)、八重樫克羅(NHK

教育番組センター長)の四人をパネラーとして行われた。多メディア時代という新しい教育環境の中で、放送教育は子どもたちのために何ができるのかという、放送と他のメディアとのかわりか一つのポイントであった。また、シンガポール、アメリカからの提言など、世界の情報化、国際化教育の実情の一端にふれることができ、参考になることが多々あった。なお、時代の趨勢でもあり、ハイビジョンについても話題にされた。

シンポジウムのあとに、課題別セミナーがあり、参会者は、各自の希望するセミナーに参加した。教育メディアアセミナーは、「ハイビジョンと教育」と題し、ハイビジョンの教育利用での可能性についての話を聞くことができた。そして、「待ちぶせく驚異の食虫植物」というハイビジョン番組を視聴したが、さすがに精細であり、迫力もあった。また、授業で活用したときの生徒の感想などについても聞くことができた。

翌二七日(金)は、各校種別(幼・小・中・高・障害児)に行われ、国泰寺中学校を參觀した。ここでも、ハイビジョン番組「植物の構造」を活用した授業を見ること



ができた。体育館での授業であり、參觀者が多いことなどもあって、授業らしい授業にならなかったのは残念であった。それにしても、ハイビジョンを授業に活用した試みに接することができただけでも、本大会に参加した意義があったといえる。

九人のスタッフで

常盤東小学校 宇野友啓

本校は、新築移転三年目でピカピカの校舎である。放送室もピカピカ。その放送室にワイプやフェーダーが簡単にできる調整卓が完備されており、変化のある楽しい校内放送ができるようになっていいる。それを扱う放送委員は、六年生二名、五年生四名、四年生三名である。

お昼の放送は、一週間のうち、火・木曜日と、「お話し出てこい」のテープを流す日とし、残る月・水・金曜日を、テレビ番組を放映する日として、三人ずつ、三グループを作り、前期委員会をスタートした。

しかし、三人といえば、アナウンサー、カメラマン、ミキサーと、ぎりぎりの人数。おまけに四年生まで役を持つ、かなりきびしい条件である。それでも子どもたちは、工夫して様々な番組を作ってくれた。

校内のあちこちを撮ってその場所をあてる「ここはどこでしょうクイズ」、ワイプを利用して絵の一部を見せて何かをあてる「絵あてクイズ」、知った友だちが多く出てくる「突撃インタビュー」など、粗雑な構成ではあるが、一年生から六年生まで楽しめる番組を放映することができた。

十一月になると、このメンバーも入れ替わり、後期の委員会がスタートする。新しいメンバーがどんな番組を作ってくれるのか、今から楽しみである。



今月の教材

自作ビデオ教材

小三 社会 駒ヶ原のやさしい作り

駒ヶ原は岡崎市と標高差が九百メートルほどあり、夏涼しく、そこで営まれている農業は岡崎と大きく異っている。

平地では、夏暑くてできない作物も、冷涼な気候を利用して作られる。特に、収穫期が七月中旬～十月中旬のキャベツの抑制栽培が盛んである。

このビデオでは、駒ヶ原の野菜づくりを中心にして、高冷地の新しい農業の動きと山間地の人々のくらしの様子を取り入れ、映像化している。岡崎市との違いを児童が興味深く視聴できる作品である。

情報メディア活用の研究会より

ライブラリーだより

11月29日、情報メディア活用についての県主催の研修会が開かれた。講師はソニー(株)ソフトウェア担当の茨城牧人氏で、県内より多くの参加があった。情報とは何か、今後の機器の展望は：等、機器開発の立場から興味ある話題が多かった。その中で、情報は正確に、早く効率よく送ることが必要であり、伝達は情をもって伝えること。行って、帰って、また行ってこそ情報であるなど、人間的な要素が強いのに驚かされた。機器面では、すでに放送局ではデジタルVTRが活用され、ハイビジョンのHDVTR、光ディスクのWO、録再可能のMOなど、90年代はメディアが、更に新しくなるようです。

▼お知らせ

※2学期は12月12日(火)が最終配達です。
※3学期は1月9日(火)から配達します。